

令和3年度 松茂町の主要事業

安全で生活便利なまちづくり

- 避難場所機能強化事業：1,444 万円
避難場所へ迅速な避難ができるように、階段や手摺りなどを整備し、避難場所としての機能の強化・充実を図ります。
- 木造住宅耐震改修等事業：3,477 万円
個人が実施する木造住宅の耐震化などに対して補助を行い、個人負担の軽減を図ります。
- 松茂・北島消費生活センター設置運営事業：772 万円
北島町との連携により松茂町役場内に窓口を設け、購入商品への不満や問い合わせなど、消費者からの相談を専門相談員が受け付けます。
- コミュニティバス運行事業：3,500 万円
現在運行している福祉バスを再編し、利便性の向上を図るとともに、誰でも利用ができる地域コミュニティバスとして5月1日から運行を開始します。

子育て応援・教育重視のまちづくり

- 地域子育て支援拠点事業：2,712 万円
子育て家庭などに対して育児相談指導や子育てサークルなどの支援事業を行います。
- 子どもはぐくみ医療費助成事業：6,600 万円
中学校修了までの子どもをもつ家庭を対象として、その医療費の一部を助成します。
- 保育所整備補助金：5,640 万円
まつしげ保育所の施設整備に対して補助を行い、子育て環境の整備を進めます。
- STEAM(スティーム)教育事業：200 万円
AI時代を生き抜くために、創造力・協働力・問題解決能力などを育むため、教科横断的な教育として「STEAM教育」や「プログラミング教育」を行います。

生涯安心 健康福祉のまちづくり

- 火葬場使用料助成事業：540 万円
近隣市町の火葬場を利用した場合に、利用料の一部を助成します。
- 敬老福祉手当：1,368 万円
高齢者の長寿を祝福し、敬老の意を表すため手当を支給します。

みんないきいき文化・スポーツ交流のまちづくり

- 松茂中学校第二グラウンド改修事業：1,900 万円
交流拠点施設「マツシゲゲート」の建設に伴い、松茂中学校の第二グラウンドを野球場として整備します。令和3年度は、実施設計を行います。

みんなで進める自主・協働のまちづくり

- 地域コミュニティ活動補助事業：160 万円
住民が連携意識を持ち、さまざまな地域活動が行えるように、自治会が実施するコミュニティ活動を支援します。
- 自治センター補修事業：450 万円
地域住民の交流拠点となる自治センターの補修を進め、地域自治の振興を促進します。
- 松茂まちづくり推進機構補助金：3,000 万円
交流拠点施設「マツシゲゲート」でまちづくり事業の担い手となる一般社団法人松茂まちづくり推進機構に対して補助を行い、町内外の人々の交流とにぎわいを創出します。

その他

- 公金収納多様化導入事業：4,300 万円
町民税や固定資産税などを、クレジットカードやスマートフォンを使って納付できるよう、令和4年春の導入に向けて整備します。
- 町制施行60周年記念事業：1,860 万円
4月30日に「町制施行60周年記念式典」と「交流拠点施設「マツシゲゲート」落成式」を同時開催し、節目を祝います。

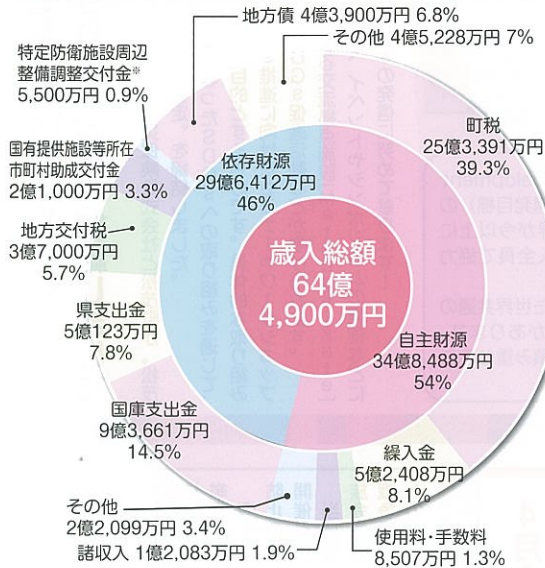


交流拠点施設「マツシゲゲート」

令和3年度 松茂町の家計簿【予算】

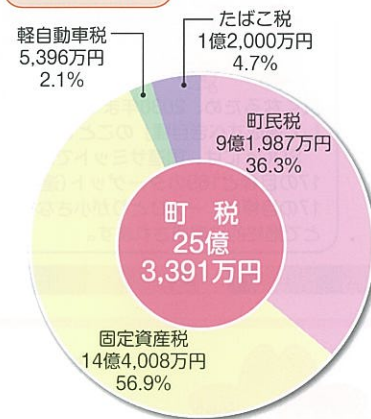
令和3年度一般会計の予算の総額は、64億4,900万円で、前年度当初予算と比較すると8億3,100万円、約11.4%の減額となります。

本年度も、「第5次松茂町総合計画」と「松茂町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略」を基本指針として、「笑顔があふれる松茂町」を目指して、計画に掲げた諸施策を着実に実施、推進していきます。

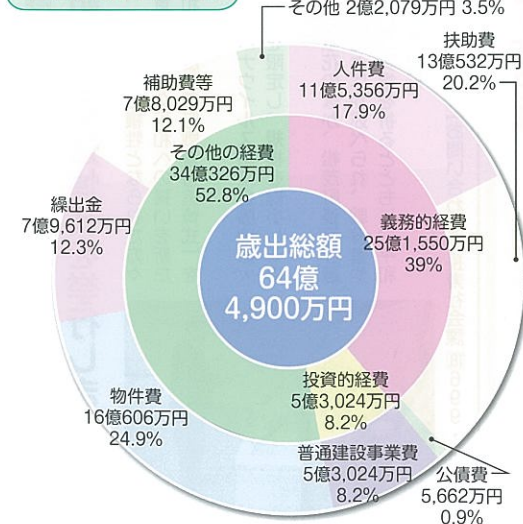


(※)特定防衛施設周辺整備調整交付金
防衛施設の設置市町村に対し、生活環境への影響を軽減するため、公共施設の整備などに対し交付される交付金をいう。

町税の内訳



性質別歳出の内訳



目的別歳出の内訳

